

## 7. 心理学副専攻

心理学は、人の心のはたらき、行動のメカニズム、誕生から死までのプロセスなどを研究する学問領域である。現代社会での人の諸問題を解決する能力は、昨今ますます重要性を増している。「組織のマネジメントの仕組み」では、構成員の心理・行動や相互作用の観点から、組織の仕組みや、組織内の諸問題について知識を習得する。円滑な組織運営のあり方や、メンバーとしての適切な貢献方法を学ぶ。「人間の認知能力を科学する」では、聴覚・視覚・運動能力、言語能力、思考能力について、様々な科学のアプローチとその知見を学び、各自の中で、知識に留まらず自分の生き方につながっていくような人間観を育む。「子どもの教育」では、子ども、教育・学校、家族、障害児、福祉等に関する知識を習得する。これからの社会を担う子どもの教育に将来たずさわろうと考えている学生が、必要な素養を身につける。

### **心理学副専攻の到達目標**

副専攻の学びを通して、心理学の世界に様々な角度から触れる機会を提供する。具体的には、組織のマネジメントの仕組み、人間の認知能力を科学する、子どもの教育といったテーマを設定する。これらのテーマから、心理学における様々な領域の知見や展開、応用、その実際を知ることにより、日々の生活や経験との関わりなどとの関連について多角的に捉える視点を養う。

●心理学副専攻 教育課程〔2025年度以降入学者に適用〕

授業科目名	単位数	履修年次	副専攻としての必修・ 選択必修・選択の別	科目配置学科等	備考
<b>■組織のマネジメントの仕組み</b>					
社会心理学概論(社会・集団・家族心理学)	2	1	選択必修*1	心理学科	
社会心理学(マクロ・集団)	2	2・3・4	選択必修*1	心理学科	隔年開講
産業・組織心理学	2	2・3・4	選択必修*1	心理学科	隔年開講
経営組織論	2	2・3	選択	経済経営学科	
人的資源管理論	2	2・3・4	選択	経済経営学科	
組織行動論	2	2・3・4	選択	経済経営学科	
リーダーシップ論	2	2・3・4	選択	経済経営学科	
<b>■人間の認知能力を科学する</b>					
知覚・認知心理学概論	2	1	選択必修*2	心理学科	
思考心理学	2	2・3・4	選択必修*2	心理学科	隔年開講
知覚心理学	2	2・3・4	選択必修*2	心理学科	隔年開講
神経・生理心理学	2	2・3・4	選択必修*2	心理学科	隔年開講
認知心理学	2	2・3・4	選択必修*2	心理学科	隔年開講
学習・言語心理学	2	2・3・4	選択必修*2	心理学科	隔年開講
社会心理学(個人内過程)	2	2・3・4	選択必修*2	心理学科	隔年開講
発達心理学(認知発達)	2	2・3・4	選択必修*2	心理学科	隔年開講
デザイン心理A	2	2・3・4	選択	社会コミュニケーション学科	
デザイン心理B	2	2・3・4	選択	社会コミュニケーション学科	
<b>■子どもの教育</b>					
発達心理学概論	2	1	選択必修*3	心理学科	
臨床心理学概論	2	1	選択必修*3	心理学科	
教育・学校心理学	2	2・3・4	選択必修*3	心理学科	隔年開講
家族心理学	2	2・3・4	選択必修*3	心理学科	隔年開講
障害者・障害児心理学	2	2・3・4	選択必修*3	心理学科	隔年開講
福祉心理学	2	2・3・4	選択必修*3	心理学科	隔年開講
家族社会学	2	2・3・4	選択	社会コミュニケーション学科	
子どもと社会	2	2・3・4	選択	社会コミュニケーション学科	
副専攻の課程修了に必要な最低単位数				18単位	

- 注 1 心理学副専攻の課程を履修する者は、2年次又は3年次の履修登録時に所定の副専攻登録を行うものとする。
- 2 \*1印の範囲において2単位を修得しなければならない。
- 3 \*2印の範囲において4単位を修得しなければならない。
- 4 \*3印の範囲において4単位を修得しなければならない。
- 5 本副専攻の課程を修了するには、本副専攻の授業科目のうち18単位を修得しなければならない。